

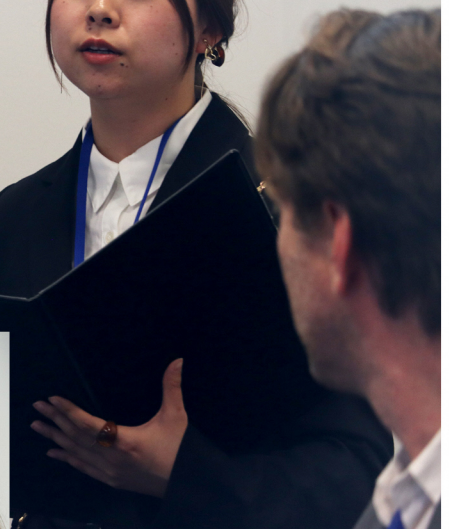
報道関係各位		発信年月日	令和7年4月17日	送付枚数 (本紙含む)	4枚
担当部課名		担当課長名	担当者職氏名	連絡先電話番号	
協創部市民活動推進課		河上 雄治	主任 田邊 碧	(0836) 82-1137	
件名	「第68回国連麻薬委員会」でスピーチを行った山口東京理科大学薬学部学生が市長を表敬訪問します				
内 容					
オーストリア・ウィーンで3月10日から14日にかけて開催された「第68回国連麻薬委員会」において山口東京理科大学薬学部の6年生2名が、日本の薬学部生の立場から、薬物乱用の重要性を訴えるスピーチを行ったことを市長に報告します。 記 1 日 時：4月21日（月） 13時30分～14時30分 2 場 所：市役所2階 市長応接室 3 報告者：山陽小野田市立山口東京理科大学薬学部6年生 田苗 悠華里（たなえ ゆかり） 様 梶本 利世 （かじもと りよ） 様 山陽小野田市立山口東京理科大学薬学部教授 百瀬 江 （ももたに こう） 様 4 内 容：公益財団法人麻薬・覚せい剤乱用防止センターの「国連薬物・犯罪事務所麻薬委員会において、日本の薬学部生の立場から薬物乱用防止に対する積極的な姿勢を発信・スピーチを行える学生」の応募において、田苗様・梶本様が選ばれました。これは、日本の麻薬覚せい剤乱用防止センターが主導する「国際薬物情報交換プラットフォーム」の設立に向けた活動の一つであり、3月10日から14日にかけて開催された第68回国連麻薬委員会において、国連メンバーを前に日本の薬学部生の立場から薬物乱用防止の重要性を訴えました。国連職員の方からは、「ぜひ今後、国連薬物・犯罪事務所において、日本の薬学の知識を活かすような活動をしてほしい」との話もありました。国連での体験について報告いただきます。 5 その他：御一行は2月中旬に日本を出発し、国連薬学・犯罪事務所があるオーストリアのほかアメリカも訪問され、4月上旬に帰国されました。					

**国連ウィーン事務局・国連薬物・犯罪事務所第68回麻薬委員会における
山口東京理科大学薬学生の、国際社会に向け薬物乱用防止活動の
重要性を訴えたスピーチにつきまして**

山口東京理科大学は、英語圏の学生と遜色のない国際活動を可能とする語学力、コミュニケーション・プレゼンテーション力を持ち、理系分野における日本の国際プレゼンス強化を目指す理系人材を輩出すべく米国ペンシルバニア州立大学・米国バージニア大学大学院卒の百溪教授の下、活発な国際交流・発信・貢献活動を行っています。

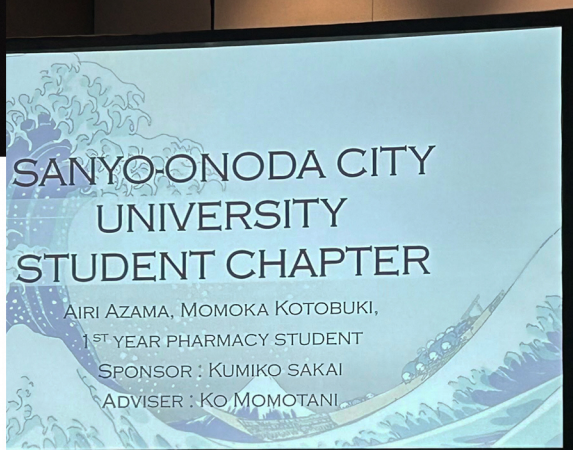
去年は、友好都市であるオーストラリア・モートンベイ市のピーター・フラナリー市長一行が山陽小野田市を訪れた際、本学学生がアテンドし、学生通訳を務めました。また、本学は日本で唯一の米国生物物理学会の学生支部を擁し、薬学部生による国際イベントの主催の他、一年生から海外学会での英語による口頭発表なども行っています。本年2月にも注目すべき活動として同学会から渡航費補助を得、米国ロサンゼルスで開催された同学会（BPS2025）に参加、口頭発表、数々の米国の大学との学生交流を行いました。

さらに本年においては、公益財団法人麻薬・覚せい剤乱用防止センターの「国連薬物・犯罪事務所麻薬委員会において日本の薬学生の立場から薬物乱用防止に対する積極的な姿勢を発信・スピーチが行える学生」の募集において、本学の田苗悠華里、梶本莉世の2名が選ばれ、同2名はアメリカからさらにオーストリア・ウィーンに飛び、3月10日から14日にかけて開催された第68回国連麻薬委員会においてスピーチを行う運びとなりました。このスピーチは、日本の麻薬・覚せい剤乱用防止センターが主導する国際薬物情報交換プラットフォーム設立に向けた活動の一貫です。同2名は麻薬委員会において国連メンバーを前に日本の薬学生の立場から薬物乱用防止の重要性を訴えるという大役を果たす他、ガーダ・ワリー国連ウィーン事務局代表・薬物・犯罪事務局長との懇談、国連支援募金の贈呈式、ウィーン国際センターで開催された日本寄贈の「平和の鐘」寄贈30周年記念イベントへの出席、国連邦人職員との交流、国連薬物研究所の見学など、頂いた貴重な機会を最大限に活かすべく精力的にスケジュールをこなしました。国連職員の方々からは、今後は是非国連薬物・犯罪事務所にて日本の薬学の知識を活かすような活動をして欲しいとお話も頂きました。本学学生のこのような国際舞台での活動は、本学薬学部が掲げる「薬学領域のみならず地域社会・国際社会での問題解決に向け、よりよい方法を探索し、その情報を発信できる」人材育成目標に基づくものであり、今後、山陽小野田から世界で活躍する日本の薬剤師の誕生が期待されます。



UNODC

United Nations Office on Drugs and Crime



BPS2025 **los angeles**
February 15-19, 2025 **california**